

# 来週の『売り物』記事はこれ



2013年9月13日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

## 消えた[埋葬地]

### 東京大空襲「未完の悲劇」

朝刊 15日（日）



太平洋戦争末期の1945年3月10日、米軍爆撃機B29の大編隊が首都、東京に襲いかかりました。東京大空襲です。およそ10万人の人たちの命が奪われましたが、おびただしい遺体をどう埋葬したのかについては、ほとんど知られていません。当時、軍や自治体は公園や寺、広場などに、手当たり次第に仮埋葬していました。その後、遺体を掘り起こし



て改葬したことになっていますが、どこに何体埋まっていたのかすらも判然としません。東京だけではありません。空襲に見舞われた全国各地で同じようなことが行われていました。そこから浮かび上がるのは、踏みにじられた「死者の人権」です。いまだ終わっていない、戦争の悲劇をお伝えします。

日曜朝は『S』で始まる——。ストーリーにご期待ください。

## 幸せをあきらめない

朝刊新総合面 17日（火）から



山田貴代加さん（43）＝北九州市＝は10歳で難病のクローン病を発症した。病と闘いながら看護師となり、結婚、出産を経て現在は夫と中学2年の1人娘の3人暮らしだ。6年前に小腸の3分の2と大腸の半分を切除。現在は毎晩5時間かけて鼻からチューブで栄養をとり、週3回各5時間の人工透析で命をつなぐ。人工肛門、慢性貧血、心臓病、関節炎。7重苦といえる状況で、病院事務を手伝い、患者会の事務局長をつとめる。主治医すら「尊敬する」と語る、ひとりの女性の「あきらめなかった」半生を描く。

## 「あまちゃん」で話題

### “地下アイドル”の現場を歩く

夕刊 2面特集ワイド 17日（火）

人気のNHKドラマ「あまちゃん」はアイドルを目指してがんばるヒロインの姿を描いていますが、リアルの世界でもAKB48を夢見て活動する“地下アイドル”と呼ばれる少女たちがいます。明確な定義はありませんが、“地下アイドル”とは地上派テレビなどの出演はほとんどなくライブを中心に活動をしているアイドルを指します。その数は数百とも1000以上とも言われます。今やAKB48より「会いやすい」アイドルとして夢中になる人は多いそうです。その魅力に記者が迫りました。



## みんなの枕 くらしナビ面 16 日(月)～18 日(水)



毎晩使っている枕ですが、自分に合うものを選ぶのは意外と難しいようです。自分にぴったりな枕を選べれば、快適な眠りだけでなく、肩凝りやいびきの改善にも役立ってくれるといいます。寝具メーカーの睡眠改善インストラクター、矢部亜由美さんに正しい枕の選び方を聞きました。全3回です。

## 女性が活躍する企業 くらしナビ面 17 日(火)

仕事と子育ての両立支援策が充実してきて、結婚・出産後も働き続ける女性が増えています。企業の中には女性の活躍の場をさらに広げ、これまで男性中心だった職場に女性を起用して、新たな発想を生かそうとするところも出てきました。機械の保守点検業に女性エンジニアチームを作った企業や、女性の発案を取り入れたモノ作りを進める自動車メーカー取材し、先進事例としてまとめました。



## カネボウ白斑問題で現状の対処法 くらしナビ面 18 日(水)



カネボウ化粧品の美白化粧品が原因となっている白斑問題では、日本皮膚科学会が特別組織を作って、原因や治療法の調査・研究を進めています。症状が出た人を調べると、使用を中止することで、症状が改善したケースが少なくないことがわかりました。また薬でも改善効果の期待できる軟膏がわかってきました。現状でどのような治療の可能性があるのかを紹介しました。